

新規購入予定図書

18年8月15日

－ 社員に読んで貰いたい図書200選（17年1月～18年8月） －

(株) アイヴィス

代表取締役 石和田雄二

今回の図書購入の予算枠は50万円、200冊程度を予定していますが、私の推薦図書は、下記の150冊、残りの枠は、現場推薦枠としておきます。業務に必要な専門書は、各現場で独自に揃えれば良いが、社員でシェア出来る一般図書はこの枠で揃え、皆で利用できるのが良い。仕事と関係なくとも、本リスト以外で読みたい本があれば申し出て下さい。

以下は、私の推薦図書150冊です。

ビジネス系（C1～C4） 50冊

評伝・伝記系（C5） 10冊

教養・雑学系（C6～C8） 60冊

ITサービス系（C9、C10） 30冊

関連会社の紫式部を介し9月末までに揃え、下期10月から貸し出します。

1. ビジネス書< I > （ベストセラー、自己啓発書、現代社会評論、・・・）

- 佐藤 優 「会社を生き抜く為の教養 牙を研げ」 講談社現代新書
- 梅田 悟司 『言葉にできる』は武器になる」 日本経済新聞出版社
- 田村 耕太郎 「頭に来てもアホとは闘うな！」 朝日新聞出版
- 鴻上 尚史 「不死身の特攻兵」 講談社現代新書
- シェリル・サンドバーグ、他 「OPTION B」 日本経済新聞出版社
- 吉野源三郎 「君たちはどう生きるか」 岩波文庫
- 小栗 成男 「一秒宝」 幻冬舎

- 池上 彰 「池上彰の未来を拓く君たちへ」 日本経済新聞出版社
- 河合 雅司 「未来の年表」 講談社現代新書
- 玄田 有史 「人手不足なのになぜ賃金が上がらないか」  
慶応大学出版会
- 池田 純 「常識の超え方」 文芸春秋
- 木村 尚敬 「ダークサイド・スキル 7つの裏技」 日本経済新聞出版社
- 松尾 博文 「『石油』の終わり」 日本経済新聞出版社
- 立花 隆 「知的ヒントの見つけ方」 文春新書
- 齋藤 純一 「不平等を考える」 ちくま新書
- 橋本 健二 「新・日本の階級社会」 講談社現代新書
- 諸富 徹 「人口減少時代の都市」 中公新書
- 伊集院 静 「いろいろあった人へ」 講談社
- 野村 克也 「番狂わせの起こし方」 青春新書
- 佐藤 優 「十五の夏（上・下）」 幻冬舎

以上 20 冊

2. ビジネス書<Ⅱ> (同時代の社会、経済、政治、外交の時事解説・・・)

- ピーター・ナバロ 「米中もし戦わば」 文芸春秋
- グレアム・アリソン 「米中戦争前夜」 ダイヤモンド社
- ビル・エモット 『『西洋』の終わり』 日本経済新聞出版社
- 矢部 宏治 「知ってはいけない 隠された日本支配の構造」 講談社
- 百田 尚樹 「戦争と平和」 新潮新書
- 朱 寧 「中国バブルはなぜつぶれないのか」 日本経済新聞出版社
- 武者 陵司 「結局、勝ち続けるアメリカ経済 一人負けする中国経済」  
講談社
- イアン・ブレマー 「対立の世紀」 日本経済新聞出版社
- 大泉 啓一郎 「新貿易立国論」 文春新書
- 水野 和夫 「閉じて行く帝国と逆説の21世紀経済」 集英社新書

以上 10冊

3. ビジネス書<Ⅲ> (企業と産業、イノベーション、経営課題解決・・・)

- 伊賀 泰代 「生産性」 ダイヤモンド社
- サティア・ナデラ、他 「Hit Refresh」 日経 BP 社
- 大湾 秀雄 「日本の人事を科学する」 日本経済新聞出版社
- 藤森 徹 「あの会社はこうして潰れた」 日経プレミアムシリーズ
- 米倉 誠一郎 「イノベーターたちの日本史」 東洋経済新報社
- 大西 康之 「東芝解体 電機メーカーが消える日」 講談社
- 中村 洋明 「航空機産業と日本」 中央公論新社
- W・C・キム、R・モボルニュ  
「ブルー・オーシャン・シフト」 ダイヤモンド社
- 村山 恵一 「START UP 起業家のリアル」 日本経済新聞出版社
- 田中 道昭 「2022年の次世代自動車産業」 PHPビジネス新書

以上 10冊

4. ビジネス書<IV> (同時代の人物評伝、リーダー論、経営哲学、・・・)

- 平尾 誠二 「人を奮い立たせるリーダーの力」 マガジンハウス
- 早野 透、松田喬和 「田中角栄と中曽根康弘」 毎日新聞出版
- 竹田 忍 「燃えない電池に挑む！」 日本経済新聞出版社
- 児玉 博 「テヘランから来た男 西田厚聰と東芝壊滅」 小学館
- 杉本 貴司 「孫正義 300年王国への野望」 日本経済新聞出版社
- 村上 世彰 「生涯投資家」 文芸春秋
- カルロス・ゴーン 「カルロス・ゴーンの経営論」 日本経済新聞出版社
- 大塚 明生 「ビジネスで勝つ36の実践と心得 逆境のリーダー」 集英社
- 金川 千尋 「常在戦場」 宝島社
- 馬場マコト、土屋洋 「江副浩正」 日経BP社

以上 10冊

5. 時代を拓いた歴史的人物、著名人の伝記 ～ 自伝・評伝、回想録

- フレデリック・フォーサイス 「アウトサイダー」 KADOKAWA
- 竹中 千春 「ガンディー」 岩波新書
- 桜井 哲夫 「一遍 捨聖の思想」 平凡社新書
- 兵藤 裕己 「後醍醐天皇」 岩波新書
- 小野寺 龍太 「岩瀬忠震」 ミネルヴァ書房
- 余傑、劉燕子 「劉曉波伝」 集広舎
- デレク・ユアン 「真説 孫子」 中央公論新社
- 鈴木 壮一 「慶喜の魁、西郷のテロ 明治維新の正体」 毎日ワング
- 磯田 道史 「素顔の西郷隆盛」 新潮新書
- 安部龍太郎 「信長はなぜ葬られたのか」 幻冬舎新書

以上 10冊

6. 教養としての歴史、社会科学 ～歴史、歴史小説、人物・事変解説書

- 呉座 勇一 「応仁の乱」 中公新書
- 小熊英二、高賛侑、高秀美 「在日二世の記憶」 集英社新書
- 杉山 将之 「張 作霖」 白水社
- 岩田 正美 「貧困の戦後史」 筑摩書房
- コリン・ウッドワード 「11の国のアメリカ史（上・下）」 岩波書店
- 磯田 道史 「『司馬遼太郎』で学ぶ日本史」 NHK出版
- 青木富貴子 「GHQと戦った女 沢田美喜」 新潮文庫
- 亀田 俊和 「観応の擾乱」 中公新書
- 荻部 直 「『維新革命』への道」 新潮社
- 村上 龍 「オールド・テロリスト」 文芸春秋
- 福間 良明 「『働く青年』と教養の戦後史」 筑摩書房
- 呉座 勇一 「陰謀の日本中世史」 KADOKAWA
- 牧野 邦昭 「経済学者たちの日米開戦」 新潮社
- 安田 峰俊 「八九六四 天安門事件は再び起きるか」 KADOKAWA
- 玉木 俊明 「逆転の世界史」 日本経済新聞出版社
- 津田左右吉 「古事記及び日本書紀の研究」 毎日ワNZ
- 本郷 和人 「日本史のツボ」 文春新書

- 磯田 道史 「日本史の内幕」 中公新書
- 佐藤 智恵 「ハーバード日本史教育」 中央公論新社
- 半藤 一利 「真実の明治 150 年史 歴史と戦争」 幻冬舎新書

以上 20 冊



7. 教養としての理学、自然科学、 ～ 先端理工・医学、宇宙環境エネルギー

- 中川 毅 「人類と気象の10万年史」 講談社ブルーバックス
- 渡辺 正峰 「脳の意識 機械の意識」 中公新書
- 高橋 真理子 「重力波 発見！」 新潮社
- 石田 真康 「宇宙ビジネス入門」 日経BP社
- 山根 一真 「スーパー望遠鏡『アルマ』の創造者たち」 日経BPコンサルティング
- 石井 哲也 「ゲノム編集を問う」 岩波新書
- ペーター・ヴォールレーベン 「樹木たちの知られざる生活」 早川書房
- 岩槻秀明 「散歩の草花図鑑」 大和書房
- 田中 修 「植物のひみつ」 中公新書
- M・シュワルツ、A・ロンドン 「神経免疫革命」 早川書房
- 須田 桃子 「合成生物学の衝撃」 文芸春秋
- 本間 希樹 「巨大ブラックホールの謎」 ブルーバックス
- 武村 政春 「生物はウィルスが深化させた」 ブルーバックス
- 平山 令明 「『香り』の科学」 ブルーバックス
- A・キンブレル 「生命に部分はない」 講談社現代新書

以上 15冊

8. 教養としての文化、同時代雑学 ～ 小説随筆評論、人生論、旅行記、・・・

- 山と溪谷社編 「作家の山旅」 タマケイ文庫
- 小松 成美 「虹色のチョーク」 幻冬舎
- 中川 右介 「江戸川乱歩と横溝正史」 集英社
- 木原 武一 「田舎暮らしと哲学」 新潮社
- テイラー・J・マツエオ 「歴史の証人 ホテル・リッツ」 東京創元社
- 松永多佳倫 「マウンドに散った天才投手」 講談社+α文庫
- 石井 遊佳 「百年泥」 新潮社
- 佐藤 正午 「月の満ち欠け」 岩波書店
- 池井戸 潤 「陸王」 集英社
- カズオ・イシグロ 「わたしたちが孤児だったころ」 ハヤカワ epi 文庫
- カズオ・イシグロ 「遠い山なみの光」 ハヤカワ epi 文庫
- カズオ・イシグロ 「日の名残り」 ハヤカワ epi 文庫
- カズオ・イシグロ 「忘れられた巨人」 ハヤカワ epi 文庫
- カズオ・イシグロ 「知の最先端」 PHP 研究所
- 塩野 七生 「逆襲される文明」 文芸春秋
- 養老 孟司 「遺言」 新潮新書
- 黛 まどか 「奇跡の四国遍歴」 中公新書

- 久保えーじ 「世界まるごとギョーザの旅」 東海大学出版部
- バクラ・クシュナー 「ラーメンの歴史学」 明石書店
- 長谷部 浩 「権力と孤独」 岩波書店
- 見城 徹 「読書という荒野」 幻冬舎
- 宮下 奈都 「羊と鋼の森」 文芸春秋
- 若竹千佐子 「おらおらでひとりいぐも」 河出書房新社
- 門井 慶喜 「銀河鉄道の父」 講談社
- 梯 久美子 「原民喜」 岩波新書

以上 25 冊

9. ICT 及び ICT サービスに関する環境変化・新技術動向・先端技術解説

- 多田智史、石井和夫 「あたらしい 人工知能の教科書」 翔泳社 SEBook
- アル・ラマダン、他 「カテゴリーキング」 集英社
- 神崎 洋治 「人工知能 解体新書」 SBクリエイティブ
- 城田 真琴 「大予測 次に来るキーテクノロジー」 日本経済新聞出版社
- 王 銘堃 「棋士とAI」 岩波新書
- 羽生善治、NHKスペシャル取材班 「人工知能の核心」 NHK出版新書
- 情報処理推進機構 AI 白書編集委員会編 「AI 白書 2017」 KADOKAWA
- 樋口晋也、城塚音也 「決定版 AI 人工知能」 東洋経済新報社
- 山本 一成 「人工知能はどのようにして  
『名人』を超えたか」 ダイヤモンド社
- 鈴木 真二 「ドローンが拓く未来の空」 化学同人
- 日経コンピュータ編 「すべてがわかる IOT大全」 日経BP社
- 野村 直之 「最強のAI活用術」 日経BP社
- 竹村 彰通 「データサイエンス入門」 岩波新書
- 佐々木 裕一 「ソーシャルメディア四半世紀」 日本経済新聞出版社
- 馬勝 淳史、他 「Voice User Interface 設計」 日経BP社

以上 15 冊

10. ICT サービスに関わる技術変化、市場動向及び顧客への影響解説

- 神成 淳司 「IT と熟練農家の技で稼ぐ AI 農業」 日経BP社
- 野口 悠紀雄 「ブロックチェーン革命」 日本経済新聞出版社
- 杉井 靖典 「いちばんやさしいブロックチェーンの教本」 インプレス
- 伊藤穰一、ジェフ・ハウ 「9 プリンシプルス」 早川書房
- マイケル・ウェイド、他 「対デジタル・ディスrupter戦略」 日本経済新聞出版社
- アンドレアス・ワイガイド 「アマゾノミクス  
データサイエンティストはこう考える」 文芸春秋
- 鎌田 富久 「テクノロジー・スタートアップが未来を創る」 東京大学出版会
- 北尾 吉孝編 「実践 Fin Tech フィンテック革命の戦士たち」  
日経MOOK
- 井上 智洋 「2030 年雇用大崩壊 人工知能と経済の未来」 文春新書
- セス・スティーブンス 「誰もが嘘をついている」 光文社
- 松尾 真一郎、他 「ブロックチェーン技術の未解決問題」 日経BP社
- 宮下 紘 「ビッグデータの支配とプライバシー危機」 集英社新書
- A・マカフィー、E・ブリニョルフソン  
「プラットフォームの経済学」 日経BP社
- 安部 慶喜、金弘潤一郎 「RPA の威力」 日経BP社
- 石嶋 洋平 「子どもの才能を引き出す最高の学び プログラミング教育」  
あさ出版

以上 15 冊

合計 150 冊